

2018年2月2日

Nissan Chemical,
-where unique & solution meet

2018年3月期 第3四半期

決算補足資料



NISSAN CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

2017 3Q実績

(億円)

	2016実績			2017実績			増減			2017予想 (2017/11発表)
	上期	3Q	1-3Q 合計	上期	3Q	1-3Q 合計	上期	3Q	1-3Q 合計	3Q
売上高	845	376	1,221	910	417	過去最高 1,327	+65	+41	+106	413
営業利益	147	40	187	173	51	過去最高 224	+26	+11	+37	44
営業外損益	-5	11	6	5	10	15	+10	-1	+9	6
経常利益	142	51	193	178	61	過去最高 239	+36	+10	+46	50
特別損益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
純利益 (1)	106	36	142	132	45	過去最高 177	+26	+9	+35	39
EBITDA (2)	188	61	249	220	78	298	+32	+17	+49	-
EPS (円/株)	69.00	23.86	92.86	87.40	30.28	117.68	+18.40	+6.42	+24.82	-
売上高営業利益率	17.4%	10.6%	15.3%	19.0%	12.3%	16.9%	+1.6%	+1.7%	+1.6%	10.7%
為替レート (円/ドル)	105	109	107	111	113	112				
ナフサ (円/kl) (3)	31,400	34,000	31,400	37,700	44,600	40,100				
包括利益	74	63	137	167	60	227				

(1) 純利益は、親会社株主に帰属する純利益を指す

(2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

(3) 財務省貿易統計ベース

2017 3Q実績

<前年比>

(売上高) ◆増収 +41億円 (+11.0%)

(増収) 化学、機能性材料、農業化学、卸売
(減収) 医薬

(営業利益) ◆増益+11億円 (+29.3%)

(増益) 機能性材料、農業化学
(横ばい) 卸売
(減益) 化学、医薬

(経常利益) ◆増益 +10億円 (+19.9%)

(純利益) ◆増益 +9億円 (+25.1%)

(EPS) ◆増加 +6.42円 (+26.9%)

<2017/11業績予想比>

(売上高) ◆増収 +4億円

(上ぶれ) 機能性材料、卸売
(予想通り) 化学、医薬
(下ぶれ) 農業化学

(営業利益) ◆増益 +7億円

(上ぶれ) 機能性材料、農業化学、医薬
(予想通り) 化学
(下ぶれ) 卸売

(経常利益) ◆増益+11億円

(純利益) ◆増益+6億円

2017 1-3Q実績

<前年比>

(売上高)	◆増収 +106億円	(+8.7%)	(増収) 化学、機能性材料、農業化学、卸売 (減収) 医薬
(営業利益)	◆増益+37億円	(+19.7%)	(増益) 機能性材料、農業化学、卸売 (減益) 化学、医薬
(経常利益)	◆増益 +46億円	(+24.0%)	
(純利益)	◆増益+35億円	(+24.6%)	
(EPS)	◆増加 +24.82円	(+26.7%)	

売上高、営業利益、経常利益、純利益は過去最高を更新

2016-17 四半期別セグメント別売上高⁽¹⁾

(億円)

	2016実績				2017実績				2017予想 (2017/11発表)
	1Q	2Q	3Q	1-3Q 合計	1Q	2Q	3Q	1-3Q 合計	3Q
化学品	85	80	91	256	88	79	92	259	92
ファインケミカル	28	25	27	80	28	25	28	81	26
基礎化学品	57	55	64	176	60	54	64	178	66
機能性材料	126	129	138	393	141	150	151	442	146
農業化学品	145	95	42	282	146	115	64	325	70
医薬品	22	15	24	61	21	14	23	58	23
卸売	144	132	137	413	146	145	159	450	158
その他	40	46	58	144	54	43	46	143	45
調整額	-111	-103	-114	-328	-122	-110	-118	-350	-121
合計	451	394	376	1,221	474	436	417	1,327	413

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

2016-17 四半期別セグメント別営業利益

(億円)

	2016実績				2017実績				2017予想 (2017/11発表)
	1Q	2Q	3Q	1-3Q 合計	1Q	2Q	3Q	1-3Q 合計	3Q
化学品	15	-2	13	26	15	-2	12	25	12
機能性材料	30	32	38	100	36	41	40	117	33
農業化学品	45	24	-20	49	45	36	-6	75	-8
医薬品	6	0	8	14	5	0	6	11	5
卸売	4	4	5	13	4	5	5	14	6
その他	0	0	2	2	1	1	1	3	0
調整額	-5	-6	-6	-17	-6	-8	-7	-21	-4
合計	95	52	40	187	100	73	51	224	44

主要製品売上高成長率 2017 1-3Q

前年同期比・3Q計画(非開示)比

< 化学品 >

		前年同期比		3Q計画(非開示) (2017/11作成)比
		3Q	1-3Q	
フ ァ ィ ン ケ ミ カ ル	テピック	+24%	+24%	上振れ
	環境化学品	+2%	-4%	下振れ
基 礎 化 学 品	メラミン	-13%	-16%	下振れ
	尿素・ アドブルー	+8%	+3%	上振れ
	高純度硫酸	+13%	+19%	上振れ

< 機能性材料 >

		前年同期比		3Q計画(非開示) (2017/11作成)比
		3Q	1-3Q	
デ ィ ス プ レ ィ	サンエパー 合計	+8%	+10%	上振れ
	その他 ディスプレイ材料合計	-24%	+3%	下振れ
	ディスプレイ材料 合計	+7%	+10%	上振れ
半 導 体	KrF (ARC®)	+6%	+10%	上振れ
	ArF (ARC®)	+18%	+21%	上振れ
	小計	+11%	+14%	上振れ
	その他 半導体材料合計	+32%	+35%	下振れ
	半導体材料 合計	+15%	+18%	上振れ
	スノーテックス	+15%	+9%	上振れ
オルガノ・モノマーゾル		-27%	+3%	下振れ

*その他半導体材料: 多層材料 (OptiStack®)、マイクロレンズ等
*ARC®およびOptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標

主要製品売上高成長率 2017 1-3Q

前年同期比・3Q計画(非開示)比

< 農業化学品(1) >

	前年同期比	3Q計画(非開示) (2017/11作成)比
	1-3Q	
ラウンドアップ [®]	↗	下振れ
フルラネル	↗↗↗↗↗↗	上振れ
アルテア	↗	下振れ
タルガ [®]	↗	上振れ
パーミット	↗↗↗	上振れ
シリウス	↘↘↘	下振れ
ライメイ (2)	↗↗↗↗	下振れ
スターマイト	↘	計画通り
ハルサー (チフルサミト [®])	↘	下振れ
サンマイト	↗↗↗↗	下振れ

< 医薬品 >

	前年同期比		3Q計画(非開示) (2017/11作成)比
	3Q	1-3Q	
リハ [®] ロ	-20%	-14%	上振れ
ファインテック	+21%	+14%	下振れ

前年同期比売上高増減

+50%~	↗↗↗↗↗↗
+40~+50%	↗↗↗↗↗
+30~+40%	↗↗↗↗
+20~+30%	↗↗↗
+10~+20%	↗↗
+0~+10%	↗
-0~-10%	↘
-10~-20%	↘↘
-20~-30%	↘↘↘
-30%~	↘↘↘↘

- (1) 値引前
 (2) オラクル(根こぶ病・土壌病害用 殺菌剤)を含む

化学品セグメント収益動向

(億円)

	2016実績 (A)	2017実績 (B)	増減 (B) - (A)	増減率 (B) - (A)	2017予想 (17/11発表)
	3Q	3Q	3Q	3Q	3Q
売上高	91	92	+1	+2%	92
ファイン	27	28	+1	+6%	26
基礎	64	64	+0	+0%	66
営業利益	13	12	-1	-2%	12

2017 3Q実績

<前年比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック一般・電材増収
- ◆ 環境増収
- ◆ 売上高増加、営業利益増加
- (基礎化学品) ◆ メラミン減収、尿素・アドブルー増収、高硫増収
- ◆ 原料コスト高
- ◆ 売上高横ばい、営業利益減少
- (セグメント) ◆ 売上高+1億円、営業利益-1億円

2017 3Q実績

<2017/11業績予想比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック一般・電材売上高上ぶれ
- ◆ 環境売上高下ぶれ
- ◆ 在庫変動影響(マイナス要因)
- ◆ 売上高上ぶれ、営業利益予想通り
- (基礎化学品) ◆ メラミン売上高下ぶれ、高純度硫酸売上高上ぶれ
- ◆ 尿素・アドブルー売上高上ぶれ、
- ◆ 売上高下ぶれ、営業利益予想通り
- (セグメント) ◆ 売上高予想通り、営業利益予想通り

(2017上期収益動向は、2017年11月6日付「2018年3月期 第2四半期 決算説明会」資料参照)

機能性材料セグメント収益動向

					(億円)
	2016実績 (A)	2017実績 (B)	増減 (B) - (A)	増減率 (B) - (A)	2017予想 (17/11発表)
	3Q	3Q	3Q	3Q	3Q
売上高	138	151	+13	+9%	146
営業利益	38	40	+2	+6%	33

2017 3Q実績 <前年比>

- ◆ サンエバー増収 (IPS/FFS・VA増収、TN減収)
- ◆ 半導体材料増収 (KrF・ArF・多層等その他増収)
- ◆ 無機増収 (スノーテックス増収、オルガノ・モノマーゾル減収)
- ◆ 固定費増加+9億円 (連結、R&D費用含む)
- ◆ 売上高+13億円、営業利益+2億円

2017 3Q実績 <2017/11業績予想比>

- ◆ サンエバー売上高上ぶれ (IPS/FFS予想通り、VA・TN上ぶれ)
- ◆ 半導体材料売上高上ぶれ
(KrF・ArF上ぶれ、多層等その他下ぶれ)
- ◆ 無機売上高上ぶれ
(スノーテックス上ぶれ、オルガノ・モノマーゾル下ぶれ)
- ◆ 固定費下ぶれ3億円 (連結、R&D費用含む) (プラス要因)
- ◆ 在庫変動影響+2億円 (プラス要因)
- ◆ 売上高+5億円、営業利益+7億円

(2017上期収益動向は、2017年11月6日付「2018年3月期 第2四半期 決算説明会」資料参照)

農業化学品セグメント収益動向

(億円)

	2016実績 (A)	2017実績 (B)	増減 (B) - (A)	増減率 (B) - (A)	2017予想 (17/11発表)
	3Q	3Q	3Q	3Q	3Q
売上高	42	64	+22	+49%	70
営業利益	-20	-6	+14	-	-8

2017 3Q実績 <前年比>

- ◆ 増収: パーミット(輸出)、パルサー(輸出)、タルガ(輸出)、ライメイ(輸出)、フルララネル
- ◆ 減収: ラウンドアップ、シリウス、アルテア
- ◆ 売上高+22億円、営業利益+14億円

2017 3Q実績 <2017/11業績予想比>

- ◆ 売上高上ぶれ: タルガ、パーミット、フルララネル
- ◆ 売上高下ぶれ: ラウンドアップ、サンマイト、ライメイ、アルテア
- ◆ 在庫変動影響+3億円(プラス要因)
- ◆ 売上高-6億円、営業利益+2億円

(2017上期収益動向は、2017年11月6日付「2018年3月期 第2四半期 決算説明会」資料参照)

医薬品セグメント収益動向

(億円)

	2016実績 (A)	2017実績 (B)	増減 (B) - (A)	増減率 (B) - (A)	2017予想 (17/11発表)
	3Q	3Q	3Q	3Q	3Q
売上高	24	23	-1	-5%	23
営業利益	8	6	-2	-29%	5

2017 3Q実績 <前年比>

- ◆ リバロ減収(国内減収、輸出増収)
- ◆ ファインテック増収
- ◆ 在庫変動影響-2億円(マイナス要因)
- ◆ 売上高-1億円、営業利益-2億円

2017 3Q実績 <2017/11業績予想比>

- ◆ リバロ売上高上ぶれ(国内予想通り、輸出上ぶれ)
- ◆ ファインテック売上高下ぶれ
- ◆ 売上高予想通り、営業利益+1億円

(2017上期収益動向は、2017年11月6日付「2018年3月期 第2四半期 決算説明会」資料参照)